

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策 防災訓練に地域住民、消防団に参加して頂き、施設の構造、利用者の状況などを把握してもらう体制構築	防災訓練に地域住民、消防団に参加して頂き、施設構造、利用者状況など把握してもらい、もしもの時に備えられるよう体制を作る	防災訓練に参加してもらう 利用者の必要な情報などを取り纏めておく	12ヶ月
2	23	思いや意向の把握 1人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握	日々の生活の中で会話や表情行動などから思いや暮らしの希望を感じたり伺ったり出来るよう努める	日々の会話を大事にして、思いや意向の把握に努め、申し送りなどで情報共有をしていく	12ヶ月
3	38	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、1人1人のペースを大切にできるよう支援していく	1人1人のペースに合わせた支援を行っていく	今、何がしたいのか利用者様が希望する事に耳を傾け毎日の生活を楽しむ事が出来るよう支援する	12ヶ月
4	49	日常的な外出支援 新型コロナウイルス感染拡大の影響で外出の自粛が長期化しており心身機能の低下が見受けられる。	感染防止に配慮しつつ、散歩やドライブ 地域住民との交流を行っていく。	週1回散歩や屋外に出る機会をつくる 畑仕事や時季の花を見て季節感を味わってもらう	12ヶ月
5	19	本人を共に支えあう家族との関係 新型コロナウイルス感染拡大の影響で面会が出来ず利用者、ご家族様ともにご負担が掛かっている。	面会に変わる方法で、利用者様の生活、身体状況を伝え、TV電話などで対面に近い状況で話をしてもらう	SNSで利用者、ご家族様ともにお互いの状況が把握出来安心して生活してもらえるよう支援する	12ヶ月
6	20	馴染みの人や場所との関係を継続 新型コロナウイルス感染拡大の影響で面会が制限され馴染みの理美容室の利用が必要な時出来なかった	感染予防をしながら感染状況を見つつ出来る限りご家族との関りをたやさないようにする 馴染みの理美容室利用が出来るように支援する	SNSやお手紙等で動画や写真を送り、ご家族に日々の様子を知ってもらう 希望があればテレビ電話を使いオンライン面会をして頂く 感染状況をみながら馴染みの理美容室利用を行っていく	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。